



令和7年度 浜松市立北浜北小学校 学校だより

北心だより

令和8年1月30日 NO.12



学校教育目標

夢に向かって 輝き合う子

後期学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。

11月末に行った後期学校評価アンケートでは、日頃の学校教育活動についての評価や御意見をいただき、ありがとうございました。今回の結果をお伝えするとともに、いただいた御意見について回答いたします。

☆児童の評価が高い項目ベスト5☆

(後期の割合と前期比)

- ① 健康と安全に気を付けて過ごしている。
(92.8% ↑)
- ② 学校は楽しい。
(91.9% ↑)
- ③ 友達と一緒に運動している。
(91.7% ↑)
- ④ 相手のことを考えて話したり、遊んだりしている。
(89.9% ↓)
- ⑤ 目標をもって運動に取り組む。
(88.9% ↑)

☆保護者の評価が高い項目ベスト5☆

(後期の割合と前期比)

- ① 学校は、保護者からの相談等に丁寧に対応している。
(95.0% ↑)
- ② 子供たちは、周りの人に、思いやりの心をもって、接している。
(93.7% ↑)
- ③ 教職員は、お子さんを大切にした指導を行っている。
(92.7% ↓)
- ④ 学校の行事や参観会、便りやブログなどは学校の様子を知るのに役立っている。
(92.6% ↑)
- ⑤ 学校は、安心・安全に過ごせる場所になっている。
(92.2% ↑)

☆児童の評価が低い項目ベスト5☆

(後期の割合と前期比)

- ① 自分の学びを振り返り、次の学びに生かそうとする。
(84.3% ↑)
- ② めあてが分かり、自分なりに解決しようと取り組む。
(85.4% ↓)
- ③ 自自分で考え判断し、行動している。
(85.6% ↑)
- ④ 友達の考えをしっかりと聞いたり、自分の考えを進んで伝えたりする。
(85.9% ↑)
- ④ 自分のよいところを見つけ、自分に自信をもって生活する。
(85.9% ↑)

☆保護者の評価が低い項目ベスト5☆

(後期の割合と前期比)

- ① コミュニティ・スクールの活動を知っている。
(47.4% ↓)
- ② 子供たちは自分の学びを振り返り、次の学びに生かそうとしている。
(64.1% ↑)
- ③ 子供たちはめあてが分かり、自分なりに解決しようと取り組んでいる。
(67.3% ↑)
- ④ 子供たちは気持ちのよい挨拶をしている。
(69.4% ↑)
- ⑤ 子供たちは、友達の考えをしっかりと聞いたり、自分の考えを進んで伝えたりしている。
(70.7% ↓)

今回、児童の評価が大きく伸びた項目は、「友達と進んで運動している。」「友達と一緒に運動している。」でした。持久走記録会に向けて頑張っていたことが大きく影響していると考えられます。また、「学校が楽しい。」も伸びています。子供たちの学校生活が充実したものとなるよう、今後も取り組んでいきます。

次に、保護者の評価からは、前期と同様に日頃の学校教育活動に対して肯定的に捉えていただいていることが分かり、私たち教職員の励みになりました。今後も、家庭との連携を大切に考えて丁寧に対応し、一人一人のお子さんの成長を支えていきたいと思います。

一方、児童の評価が最も低かった項目は、「自分の学びを振り返り、次の学びに生かそうとする。」でした。評価が低かった項目ではありますが、前期と比べると肯定的な回答が増えています。日々の授業を通して、自分の学びを振り返る機会を設け、自分の頑張りや成長、課題を把握して次の学びに生かすことできらなる成長を促し、自信をつけていくけるよう授業改善に努めてまいります。

今後も数値だけにとらわれず、一人ひとりの子供たちを大切に、保護者の方との連携を大切にしながら進めていきたいと考えております。御協力お願いいたします。

アンケートの結果はホームページにアップしておりますので、御確認ください。

皆様からの御質問・御意見にお答えします。

※個人に関する御質問・御意見につきましては、個別に回答させていただきます。

※保護者の皆様からの回答で、職員や学校に対する温かい言葉をいただき、私たち教職員の励みになっております。多岐にわたる改善の御意見、御指摘等を真摯に受け止め、今後も家庭と協力し、子供たちの成長を支えていきたいと思います。いろいろな御意見、本当にありがとうございました。

御質問・御意見	回答
教科書を学校に置かせて欲しい。低学年には重すぎて危ないし、姿勢が悪くなる。	昨年度から、本校では荷物軽減のため、学年ごとに国語、算数以外の教科書類は学校に置いてもよいことになっておりますので御安心ください。
今シール帳が流行っていますが、お友達でシール帳を持ってきているという話を子供から聞きます。先生からはシール交換は駄目と言っていたと子供から聞きましたが、シール交換を駄目にするならシール帳を持ってこない方がいいのではないかでしょうか？ 先生から中途半端な回答ではなく、はっきり言った方が良いのではないかと思います。	「北浜北小学校の約束」には、「 <u>学習に必要なものを持ってこない</u> 」と明記されています。シール帳もシールも学校の学習に必要ないものです。持ち物のルールを、学校でも子供たちと再度確認していきます。 御家庭でも、ランドセルや筆箱の中身をこまめに御確認ください。

<p>休み時間がない日や短い日（特別日課など）は、しんどそうにしているので、もう少し余裕のある時間割だといいのかなと思います。</p>	<p>現在、来年度に向けて日課を検討しているところです。子供たちの心身の健康を考え、無理なく安心して過ごせる日課を検討します。</p>
<p>本読みカードがルーチン作業のようになっていて上手く活用できていません。フォーマットが定期的に更新されたり、活用の仕方の案内があるとわかりやすく、サポートもしやすいです。</p>	<p>本読みカードを上手に活用できるように、年度当初御案内をします。分かりにくい場合はその都度学校に御相談ください。</p>
<p>タブレット学習が増え、良い面（楽な面）も増えたが、学習の定着は悪いように感じている。またタブレットを使うなら、細かな使い方も気にかけてほしいと思う。画面の明るさの設定が眩しいほど明るくて、視力低下の一因と思う。昔ながらの紙で読んだり書いたりすることも、大切にして欲しいと思う。</p>	<p>タブレット学習については、学年の発達段階や学年の目標に応じて紙での学習とのバランスを考えながら取り組んでいます。画面の明るさは個人で設定ができますので、必要に応じて調整するようにしていきます。</p> <p>タブレットの効果的な活用については、引き続き職員研修を進めてまいります。</p>
<p>昔からだと思いますが、男の子が教室で制服から体操服に着替える時に、下着を見せる姿にならないといけません。下着姿になるのは恥ずかしいようです。確かに今の時代、男女が同じ教室で着替えるには少し配慮が足りない気がします。例えば1階のクラスは、女の子は家庭科室、男の子は理科室に着替えを持って行って着替えても良いことにするなど、なにか工夫してくれると嬉しいです。</p>	<p>高学年では男女分かれて着替えていますが、低学年での着替えの配慮について今後検討をしていきます。現状では、1階家庭科室や理科室については、2時間続きため、着替え場所としての確保が難しい状況にあります。空き教室が少ないため、更衣室の場所に苦慮しています。安心して着替えができるよう検討してまいります。</p>
<p>運動会のリレーがなくなったり、持久走も順位がつかなくなったり。ある程度、競い合う気持ちがあった方がいいと思う。復活してくれたらなと思います。</p>	<p>競い合うことで成長するよさはあります。が、本校の教育目標は、「夢に向かって輝き合う子」です。一部の子だけ活躍する場ではなく、どの子も輝き合う場を大切にしています。本校では、種目数をどの子も均等にすること、子供たちの待ち時間の削減、子供の負担軽減（特に1年生）のため、現在の種目数で実施しています。</p>
<p>運動会のリレー復活してほしい！あと競う事で成長する我が子を見たい！</p>	

<p>運動会の種目が少なく、持久走大会も順位がわからぬいため、向上心のある子供達がやる気をなくすようなことは、改善してほしいです。</p>	<p>本校では、速さを競う持久走大会ではなく、本人の走力に応じて目標を決め、記録に挑戦する持久走記録会を行っています。これにより、走ることが苦手な子も得意な子も、どの子にとってもやる気を失うことなく自分に合った目標（級）を設定することができます。メリット、デメリットどちらもあるとは思いますが、自分に合った目標を設定して毎日取り組む中で「自分を見つめる力」「自分をつかめる力」を付けています。事後の振り返りカードでは、記録会当日の結果だけでなく、それまでの過程や努力に気づくことができています。</p> <p>また、持久走を通して走る楽しさを味わったり走る動きを持続する能力を高めたりすることで、生涯にわたって健康を保持増進しながら豊かなスポーツライフの実現へのきっかけとしています。そのため、来年度も時間走を採用していきます。</p>
<p>持久走記録会では、以前のように全員でスタート、順位付けをしてほしい。時間を決めたコーン毎の記録ではつまらない。運動会のリレーをやって欲しい。</p> <p>中学はリレーがありますが、運動会で1番盛り上がります。出られる子も出られない子もみんなで応援できる、とても盛り上がるものです。何でもかんでも時短にすればいいというものではない。</p>	<p>教育活動とは関係ないですが、校服やズボンは登下校時のみだったり、冬はズボンは使用しないことも多い気がします。サイズアウトもして買い替えも必要で費用がかかるわりに、学校に着いたら着替えてあまり着ないので、校服やズボンの必要性を疑問に思います。兄弟が歳が近く何着も買う必要が出てくるため、余計にそう感じるのかもしれません。</p>
<p>制服の経済的負担が大きい。制服義務を無くして下さい。実際制服着る機会は少ない。体操服に着替えている。物価高の現実あり生活を維持する上で優先順位最上位で無くす方向で検討して下さい。宜しくお願い致します。</p>	<p>経済的負担および手間や体調管理の観点について、学校単独ではなく保護者の皆様との協議が必要だと考えます。</p> <p>校服に関するアンケートを保護者の方に行い、着用実態を調査し協議していきます。</p>
<p>制服は廃止して下さい。経済的負担がとても大きいため。買い替えはできない。</p>	

<p>長期休暇のワーク類(書き取りなどではなく、授業で習ったことを演習できる問題)を増やしてほしい。夏にチャレンジの類はあのままで良い。</p>	<p>学習したことを練習する時間はできる限り取りたいものです。ただ本校では、長期休暇にはその時にしかできない体験を大切にしてほしいという思いと、お子さんにとって補強したい教科や内容は異なるという実態から、現在の課題の量に設定しています。また、長期休暇には、自主的に取り組む課題としてこれまでの学習の復習を提案しています。お子さんの実態に合わせて、御検討ください。</p>
<p>英語について、小学校で700語の単語を覚える必要があるかと思います。それについて子どもたちにもっと周知して、単語を覚える宿題や練習問題がほしい。これをせずに中学に入って、英語でつまずく子がとても多いように思う。中学で文法は一から教えてくれるが、単語は知っている(書ける)ものとして進むので、単語が書けないと困ります。</p>	<p>小学校の学習内容は、国が定めた学習指導要領に基づいて行われています。小学校学習指導要領解説(外国語活動・外国語編)において、高学年は「<u>大文字、小文字を活字体で書くことができるよう</u>にする。」とあります。確実な定着を図っていきます。一方、小学校では600~700語程度の語を取り扱いますが、「音声で十分に慣れ親しんだ語句を書き写す活動」や「例の中から言葉を選んで書く活動」です。これら全てを覚えて使いこなさなければならぬことではありません。十分に慣れ親しんでいない状況での反復練習は中学進学前に英語嫌いを増やす要因になる可能性がありますが、主体的に外国語の単語を練習する場合はその限りではありません。ぜひ自主学習として練習や文づくり等に取り組んでみてください。</p>
<p>給食のトラブルが数年の間に増えていると感じる。給食費の問題もあり学校で対応できないこともあると思うが、給食センターからの提供が不十分だった場合学校で何か対応できることはないのかと思う。備蓄のものを提供しつつ、防災の勉強に繋がるなど何かできないのかと感じる。</p>	<p>残食を減らすための献立の内容や給食費、管理栄養士等の要望につきましては、浜松市教育委員会、給食センターと情報を共有していきます。</p>

給食は余らないようにすれば給食費は上げずにできる。毎日沢山余っている現状は改善すべき。

管理栄養士を変えるべき。食材、調理業者を民間企業に呼び掛けコンペし選定毎年すること。無駄を無くし質を上げることができます。この様な改善提案は受け止め、取り入れる様にして下さい。宜しくお願ひします。

給食に関しては、本校だけの問題ではなく、浜松市全体にかかわっています。浜松市教育委員会にも伝えています。